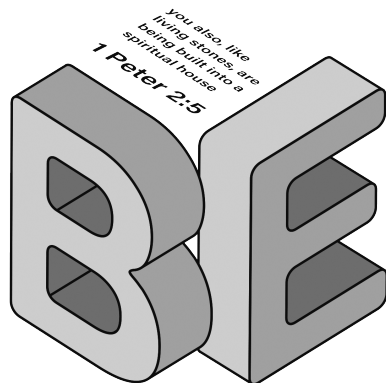


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
ペテロの手紙第一 2章42節

2025/3/24(月)

ルカ 15:11-24

●いなくなった羊、なくした銀貨のたとえから、一人の罪人が悔い改めることがどれほどの喜びだと伝えているだろう？神様の心を想像してみよう。

●11-24節。家を出た弟息子はどうなことを心に決めてお父さんのところに行こうとしたかな。

●お父さんが、まだ家から遠いところにいる弟息子を見つけることができたのはなぜだろう？

●天の父である神様は、神様から離れてしまった人が立ち返って戻ることを誰よりも願っている方なんだね。もし君が神様に立ち返る必要があるならば、素直に罪を認めて立ち返ろう！

2025/3/25(火)

ルカ 15:25-32

●昨日のたとえ話の続きには兄息子のことが語られている。兄息子が怒っているのはなぜだろう？

●兄息子はお父さんと一緒に喜ぶことができなかった。兄が心に抱いていた不満は何だろう？また、そのような心は人をどのように不自由にしてしまうだろうか？

●兄息子は、お父さんと一緒にいる喜びや父から受け継ぐはずのものを忘れてしまっていたのだろうか。31,32を読んで、兄が思い出すべきことが何だったのかを考えてみよう。また、君が思い出すべきことはあるだろうか？自分と神様との関係を考えてみよう。

2025/3/26(水)

ルカ 16:1-13

この例えはズル賢く生きなさい。という意味ではありません。何を大切にしているかを教えています。ここでの不正の富はこの世の富、友とは神様のことです。この世の富で自分の友を作りなさいとは、この世で与えられた良い物を用いて神様に喜ばれる歩みをし永遠の住まいである神の国に迎え入れられるように生きることが大切だと言われています。

・あなたに与えられた良い物はなんだろう？
・どのように神様のために使えるだろうか？

祈り：真の主人である神様に喜ばれる歩みができますように。

2025/3/27(木)

ルカ 16:14-31

●イエス様の例え話には誰と誰がいたかな？

●金持ちの方は最後どこに行くことになったかな？

●パリサイ人はお金儲けも神の祝福だと言ってお金を稼ぐことに積極的だったよ。イエス様の例え話の金持ちはパリサイ人の事なんだ。パリサイ人は旧約聖書を重んじてはいるけど、神の国(アブラハムの懐)には悔い改めなければいけないんだ。最近の生活で罪だと思えることはあったかな？あったらイエス様に話して委ねて、悔い改めよう！

2025/3/28(金)

ルカ 17:1-19

11-19vを読んでイエス様の愛の実践を学ぼう。

●イエス様の癒しを求めた人は全部で何人いたかな？そのうちイエス様が癒してくださったのは何人だった？

●イエス様を信じて戻ってきたのは1人だったけど、イエス様は10人全員を癒してくださった。そんなイエス様をきみはどう思う？

●イエス様の愛の実践は、その人が信じて救われるためでなく、ただ助けてあげたいという思いからだったね。僕らがシンプルに愛を表すことを続けていると、神様が必ず救いを見せてくれるよ。イエス様の心で愛を実践していこう！

2025/3/29(土)

ルカ 17:20-37

イエス様がパリサイ人や弟子たちに神様の国について語ってくださっているね。

「人の子の日」っていうのは、イエス様が再びこの地に来られる時のこと。イエス様はご自分が十字架にかかってから、再び来る日までを語っている。

いつそれが来るのかわからないけれど、だからこそいつでも神様の御国を覚えていこう！

再びイエス様がこの地に来てくださる約束を受け取り、神様がこの地にきてくださることを祈り願っていこう！

2025/3/30(日)

ルカ 18:1-14

イエス様は二つのたとえを用いて、祈りについて弟子たちに教えられました。

それは、
①必ず神は聞いてくださると確信して祈る
②他の人と比べるのではなく、自分の罪を認めて祈ることでした。

いつでも祈るということはいつも神様に心を向けていることであり、ともにいてくださる神様を覚えて歩む、ということです。私たちは、思い通りにならない現実の中で、失望したり、人と比べたりして、祈るのをやめてしまうことはないでしょうか。

今、思わされていること、どんなことでも良いので、神様に心を向け、正直な思いを祈ってみよう。小さくても、大きくても、明日もそれ続けてみよう。